

みはまワークショップ

ダンス

ダンスラボ コンテンポラリー編

みはまワークショップ デダンスは、
当ワークショップ・ダンスディレクター三輪亜希子さんと共に進めて参ります。

世界最古のダンスは、エジプト人女性2人が音楽に合わせて踊っている古代エジプトの壁画と言われ、これがベリーダンスのルーツとなったという説もあります。8000年以上前から続くダンスの文化は、まさに音楽と共に発展しました。最近では、YouTube配信も登場し、誰でも気軽に“踊ってみる”体験ができるようになりました。そんなダンスの世界を、専門の講師と直接コミュニケーションを取りながら体験してもらいたい!そんな思いから、「ダンスラボ」は生まれました。

「ダンスラボ」

「リズム&グルーヴ」や「コンテンポラリー」、「ヒップホップ」、「ハウス」など、様々なダンスジャンルを横断的に学ぶプログラムです。(1つのダンスジャンルのみの受講も可能です。)

ダンスにとって大切な要素は、からだの動きを楽しむこと、音楽に親しむこと。これはどんなダンスジャンルにも共通します。そしてダンスジャンルによって特徴が異なるということが一番楽しいところ!

そこで「ダンスラボ」では、
からだ=「どんな風に動くの?」というムーブメントの多様さ
音楽=「どんな風にノるの?」というリズムやメロディ、テンポの捉え方

この2つのポイントを軸に置きながら各分野の講師をお迎えして、未経験の方でも楽しく参加できる内容を準備しています。

開催日時
2024年 **6月2日(日)** 14:00~16:00(13:30受付開始)

開催場所: **三浜文化会館 練習室A**

参加資格:小学生以上の興味のある方ならどなたでも

参加費:1,000円 定員:20名(先着順)

持ち物:靴下かダンスシューズ・タオル・のみもの 服装:動きやすい服装

お申し込み

● 四日市市文化まちづくり財団講座予約システムから
(利用者登録が必要です) <https://p-gakushu.jp/yonbun/>

● 電話でのお申し込み

参加される方のお名前・年齢・連絡先(携帯可)をお知らせください。

申込締め切り:5月29日(水) ※定員を超えた場合は、事前に締め切ることがございます。

お問い合わせ・お申し込み

四日市市文化会館 <https://yonbun.com/> メール: info@yonbun.com

TEL059-354-4501 (9:00~19:00 第2月曜を除く月曜休館)

主催:公益財団法人四日市市文化まちづくり財団 助成:岡田文化財団

「コンテンポラリー」とは

ダンステクニック、表現形態に共通の形式を持たない自由な身体表現=コンテンポラリーです。コンテンポラリーダンスは、バレエやアクロバット、ストリートダンス、演劇など様々な表現が融合した多様な手法を持ちます。近年では、ダンストレーニングだけでなく、認知症予防や創造的な教育の場面まで幅広く活用をされています。そのため、ダンスの上達だけでなく、からだの感覚的な目覚めを目指したい方にもおすすめなトレーニングとなっています。

三輪さんのクラスでは、特に、各関節を十分にほぐしながら身体の脱力状態を準備していきます。その上で、ダイナミックに踊ることができるような心地よい解放による身体性の発見を目指したレッスンです。

ダンスが上達したい方、とにかく表現したい方、好奇心旺盛な方、どなたでもご参加大歓迎です。

講師: **三輪亜希子** みわあきこ

ダンサー

尚美学園大学芸術情報学部舞台表現学科

ダンスコース専任講師

みはまワークショップ デダンスディレクター

愛知県出身。お茶の水女子大学卒業後、筑波大学大学院舞踊コースにて修士号(体育学)を、筑波大学大学院大学体育スポーツ高度化共同専攻にて博士号を取得。モダンバレエを太田明子に、コンテンポラリーダンスを平山素子に師事。幼少期から、器械体操、新体操、バスケットボール、ハンドボールなど多数のスポーツを経験した力学的な身体感覚をもつ。

【アーティストとの共同制作】

宮川彬良「0歳からのバントマイム・オーケストラ」、近藤良平のモダンタイムス」、豊橋Plat5周年記念ミュージカル「ナインティズ」、第16回子どもたちと芸術家の出会う街コンサート「アートで話そう」(指揮:原田慶太楼)、『三人姉妹』(音楽:小島有利子)、クロネコヤマト「音楽宅急便2023」



撮影:五十嵐純哉

